

全国大学生生活協同組合連合会
第67回通常総会へのメッセージ

全国大学生生活協同組合連合会第67回通常総会の開催を心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが本年5月に変更され、感染症対策が大きな転換期を迎えたことに伴い、各大学では、以前と同様の講義や課外活動が再開されるとともに、デジタル技術を活用した新たな「学び」の取組などが進められていると伺っております。

これまで、貴連合会におかれましては、全国の大学生協への支援を通じて、大学生を中心とした組合員の生活を支える事業に尽力いただきましたことに対し、改めて感謝申し上げます。

また、各会員生協におかれましては、ハザードマップの設置、非常食の販売などにより、1人暮らしを始める新入生に向けて防災意識を高めてもらうきっかけとなる取組を実施したり、朝食を抜いてしまいがちな組合員が健康的な学生生活を送ることができるよう50円で朝食を提供する取組を実施するなど、学生に寄り添った様々な取組を行っていただいたと伺っております。

今後とも、学生たちの豊かで実りあるキャンパスライフの実現のため、一人ひとりの生活の変化に対応するとともに、仲間の輪が広がる様々な活動に取り組んでいただくことをお願い申し上げます。

共通のテーマや活動方針のもと、貴連合会と会員生協が連携し、積極的な食生活支援や住生活支援などを行うことは、生協が学生にとってなくてはならない存在となるばかりでなく、付加価値の高い魅力ある大学づくりにも貢献するものと期待しております。

貴連合会並びに会員生協関係者の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

令和5年12月16日

厚生労働省社会・援護局地域福祉課
消費生活協同組合業務室長 井上 宏